



点の代

第 50号

令和 3 年 1 月 25 日発行

発行所／山形県看護連盟
〒990-0023 山形市松波 4 丁目 1-39
明泉ビル 2 F
TEL 023-633-8153
FAX 023-633-8157
発行責任者／伊 藤 加代子
印刷所／コロニー印刷(山形福祉工場)

あけまして
おめでとう
ございます



新年のご挨拶

山形県看護連盟 会長 伊 藤 加代子

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ますますご清祥のことと存じます。

昨年は新型コロナウイルスの感染が猛威を振るい、私たちの生活は一変し、保健・医療・介護の現場では緊迫した状況下での業務を強いられました。

今なお、頑張って支えてくださっている皆様に心より感謝と敬意を表します。また、7月の豪雨災害では、50年ぶりに最上川が氾濫し、多くの方が被害にあわれました。こうした中で、平穏な生活の「ありがたさ」を実感するとともに「いとおしさ」を再認識する一年でもありました。

当看護連盟も例外ではなく、思うような活動ができませんでした。皆様のご協力の下、施設訪問や「現場の声」を届けながら山形県看護推進議員連盟との意見交換会、要望書も複数回提出させていただきました。

新年にあたり、一日も早いコロナの終息と社会の安寧を願いながら、会員の皆様と共に「自律した強い組織作り」を目標に、連盟としての役割をしっかりと果たしてまいりたいと思います。

また、豪雨災害に対し愛知県看護連盟の皆様よりお見舞金を頂きましたことをご報告させていただきます。

2021年が会員皆様にとって穏やかな年になりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

C O N T E N T S

◆ 山形県看護連盟会長あいさつ	1	◆ 第7回日本看護連盟 北海道・東北ブロック看護管理者、看護教育者等政策セミナー	5
◆ 新年のご挨拶	2・3	◆ 2020年北海道・東北ブロック看護協会会長・看護連盟会長合同会議	5
・ 山形県看護協会会長 井上 栄子		◆ 2020年度 第1回北海道・東北ブロック戦略会議	6
・ 日本看護連盟会長 大島 敏子		◆ 2020年 全国青年部代表者会議	6
・ 山形県看護推進議員連盟会長 伊藤 重成		◆ 青年部だより	7
・ 衆議院議員 あべ 俊子		◆ 今後の予定・会員募集・編集後記	8
・ 参議院議員 たかがい 恵美子			
・ 参議院議員 石田まさひろ			
・ 衆議院議員 木村やよい			
◆ 2020年度 日本看護連盟通常総会	4		
◆ 文翔館ライトアップ	4		

新年のご挨拶

公益社団法人山形県看護協会 会長 井上 栄子



皆様あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

山形県看護協会の活動にあたりましては、日頃よりご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症が日本全国で拡大しています。山形県におきましても、感染拡大が懸念される状況になっております。より徹底した感染防止対策が求められています。新型コロナウイルス感染症に対して、最前線で対応している医療機関、感染症患者を担当する看護職、一般の患者を担当する看護職そして在宅、行政、看護管理者をはじめ医療関係者の皆様に心から敬意を表します。

さて、去年は、山形県で開催予定していた第51回日本看護学会—在宅看護—学術集会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりWEB形式となり、4開催地7領域の学術集会は、11月1日から11月30日までの開催となりました。当協会は、在宅看護を担当させていただき、基調講演、特別講演、教育講演、指定講演、2つの交流集会、スキルアップセミナーを企画し、120題の演題登録がありました。それぞれ、先進的で多岐にわたり、人生100年時代の在宅看護に向けて、貴重な示唆をいただき、無事終了することができましたこと心よりお礼申し上げます。

さて、令和3年度は、皆様と、心をつなげて新型コロナウイルス感染症を乗り越えられる事を願いますと共に、看護連盟の益々の発展と会員の皆様のご健勝とご活躍を祈念して新年の挨拶と致します。

日本看護連盟 会長 大島 敏子



あけましておめでとうございます。

去年はCOVID-19の感染に終始した1年でした。臨床の皆様には、それぞれの立場で、最善を尽くして頂いた1年であり、心からの敬意と感謝を送ります。戦いは終わったわけではありませんが、もう一息です。国民と共に頑張りましょう。

連盟の昨年の課題は、令和の地域包括ケアシステムに合わせたスローガンの変更とPR動画やポスターの作成、広報ツールの見直しとブロックセミナーを協会長参加で開催すること、そして戦略会議を各県ごとからブロック開催にすることでした。以上は確実に実現できましたが、第26回参議院選挙の候補予定者の推薦については、委員会規約を見直し、今年の総会でご承認いただく予定です。

丑年の今年は、大地に足を下ろし、協会が連盟をつくってきた60年前に戻り、「看護は一つ」の合言葉の下に、連盟活動を原点回帰の1年にしたいと考えます。本年も宜しくお願い致します。

山形県看護推進議員連盟 会長 伊藤 重成



新年明けましておめでとうございます。去年はこれまで経験したことのない「新型コロナウイルスの感染」が世界中に広まりそして私たちが暮らす山形県をも脅かしており現在、県民挙げて感染予防に努めております。そのような中、罹患された方々の治療は医療従事者、医師そして看護師の皆様のご活躍がなければかなわず改めてご尽力に対し県民に代わりまして感謝申し上げます。私ども県議会としては貴団体と意見を通じて必要とされた施策はどのような事なのかを捉え県執行部と共に就労環境の整備へ力に向けてまいります。12月定例議会では「誹謗中傷をなくし共に支えあうことにより新型コロナウイルス感染症の克服を目指す決議」を全会一致で可決しました。

本年は2021年、東京オリンピック、パラリンピックが一年延期され開催されます。日本が新型コロナウイルスに負けない安全安心な国である事を世界に示す年でもあり、県議会としてもその一躍を皆様と共に担いたいと存じます。一年が皆様にとりましてより良い年になりますようご祈念申し上げます。

衆議院議員 あべ 俊子

新年明けましておめでとうございます。令和三年の新春を迎えるにあたり、ご挨拶させていただきます。

山形県看護連盟の皆様には、昨年より、新型コロナウイルスとの闘いの最前線に立ち、日本国民のいのち・くらしをお守りいただいていることに、心より感謝申し上げます。

ご自身の感染リスクがある中、患者最優先で業務されている日々の積み重ねによって、医療崩壊を起こすことなく、新しい年を迎えることができました。昨年は、こうした皆さまのご尽力に対し、十分でないながらも、慰労金や助成金の形で、ご支援させていただきたく、関係各所との協議に奔走した一年でございました。新型コロナウイルスとの闘いは長期戦となり、新しい社会を模索している最中でございます。臨床、教育、行政の現場よりご意見いただき、With コロナ時代を皆さまと進んで参りたいと存じます。



参議院議員 たかがい 恵美子

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

山形県看護連盟の皆様並びにご家族の皆様におかれては、昨年来の感染症有事への対応等、公私ともに大変なご負担をおかけしております。厳しい自制と自粛を続けながら、いのちの最前線で国民の生命と暮らしをお守りいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。昨秋より政調副会長として、主に厚生労働及び文教科学スポーツ分野の政策を担当するとともに、新型コロナ対策本部副本部長として現下の感染症有事対策とガバナンス態勢の構築に携わり、また行政改革推進本部役員として菅政権が進める規制緩和とデジタル化推進に関する与党の政策提言とりまとめに関わらせていただいております。人々に幸せを運ぶ看護職の笑顔を守り、一人ひとりが存分に役割を発揮できる環境を実現すべく、本年も鋭意努力して参ります。

皆様にとって、いのち輝く健やかな年でありますようご祈念申し上げます。



参議院議員 石田 まさひろ

山形県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。2021年がすばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの蔓延により、私たち看護職は医療介護の現場ではウイルスと、そして家庭をはじめプライベートな場所でも日々不安と戦ってきました。現場から多くの声をいただき、課題を解決すべく活動を続けた1年でもありました。その中で看護職においては慰労金が支給されるなど、以前よりも看護職自身、そして専門性にも注目が集まるようになりました。病院の経営不振などから処遇が悪化している方もいる中、看護職全体の処遇改善にさらに力をいれていきます。また昨年9月に、参議院において厚生労働委員会筆頭理事と参議院自民党国会対策委員会の副委員長を拝命しました。気を引き締めて責務を全うしていきます。

私の政治信念は「現場」とともにあります。看護職が「今日も良い看護ができた!」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力してまいります。

今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



衆議院議員 木村 やよい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

このたび自民党副幹事長を拝命しました。菅総裁・二階幹事長をお支えしてまいります。

第203回臨時国会は、1カ月余りの短期間でしたが、厚生労働委員会では予防接種法改正などが成立。私も、厚労委員会と消費者問題に関する特別委員会でも質問、総務委員会では郵便法改正案の賛成討論などをいたしました。第2次補正予算では、慰労金として看護職への直接手当が実現しました。これは看護界史上なかったことです。これを特例にせず、超少子高齢社会の医療提供体制のキーパーソンである看護職のモチベーションの維持のためにも、看護の専門性が正しく評価されるよう、引き続き発信してまいります。これからも、看護職が疲弊せず生き生きと働き続けられる環境づくりに、看護連盟の皆さまとともに、現場の声を丁寧にうかがいながら、力を尽くしてまいります。

コロナを機に、便利になったと実感できる日本へ。

看護師・保健師出身の国会議員として、皆さまの健康を守りぬけるようがんばります。



2020年度 日本看護連盟通常総会

日 時：令和2年11月30日（月）
13：00～15：30
会 場：東京プリンスホテル
参加者：591名（会場参加61名、リモート
参加297名、委任状233名）
（山形県5名）



幹 事 菅 野 美喜子

今年の日本看護連盟通常総会は、コロナ禍においてスタイルを変え、11月30日東京プリンスホテルで開催されました。来賓として日本看護協会長福井トシ子氏、衆議院議員阿部俊子氏、木村弥生氏にご臨席いただき、自由民主党総裁菅義偉氏、厚生労働大臣田村憲久氏、文部科学大臣萩生田光一氏、参議院議員高階恵美子氏、石田昌宏氏からはそれぞれビデオメッセージが寄せられました。医療の最前線で活躍する看護職に対する敬意と感謝の言葉があり、国民の命と暮らしを守る政策の実現に向け、協力と支援を要請されました。

大島敏子連盟会長は、挨拶の中でCOVID-19感染拡大により総会のあり方を見直し、規模縮小を図り開催に至った経緯と、新たな取り組みであるWebアンフィニの開設やZoom機能を活用したリモート会議、FacebookやLINEを活用した情報発信を短期間で稼働できたことを報告されました。

議事は報告事項のみで、2020年度名誉会員、2019年度通常総会および会議等報告、委員会報告、事業計画の実施報告、決算報告、監査報告、2020年度スローガン、事業計画、予算計画、選挙対策、新任役員紹介が行われました。最後に日本看護連盟運営に対する意見が出されましたが、時間制約の中で審議はされず終了となりました。来年度に向けた課題とともに今後の活動が円滑に進むことを会員として関心をもって見守りたいと思います。

今、社会はかつてないほどに医療や看護に関心が寄せられています。COVID-19の感染拡大が続き、連日のように逼迫した現場の状況が報道されています。重症者の増加、医療環境の格差、人員不足、心身のストレス等問題山積の中で看護職としての責任感と使命感だけで働き続けることには限界があります。しかし、ジレンマを感じつつも前へ向かうために2020年度のスローガン『届けよう看護の声を！私たちの未来へ』の通り、地方から国政に現場の声を届け、看護政策実現につなげていかなければなりません。看護の明るい未来のために草の根から連盟活動を推進していきましょう。



医療従事者へ感謝の気持ちとして
文翔館がブルーにライトアップ
されました

第7回 日本看護連盟 北海道・東北ブロック 看護管理者、看護教育者等政策セミナー

日 時：令和2年11月21日（土）13：00～
11月22日（日）12：15

会 場：ホテルメトロポリタン山形

参加者：39名（山形県10名 役員7名）

公立置賜総合病院 吉岡良子

山形県においてCOVID-19感染症第2波突入の直前、第7回日本看護連盟北海道・東北ブロック看護管理者・看護教育者等政策セミナー開催に向けてご尽力頂きました役員の皆様に感謝申し上げます。このセミナーでの学びは意義深いものでした。その理由は、看護協会、看護連盟は共通の目的を持ち、現場の看護職を守るためにある組織だからです。私が看護師長を拝命した時、踊る大捜査線の青島刑事が「事件は会議室で起きているんじゃない。現場で起きているんだ!」と言った言葉がすぐ思い浮かびました。現場で働く看護職が、愚痴や意見を言い続けてもその事実を吸い上げ声を届ける組織がなければいつまでも事態は変わりません。しかし、私達には看護協会、看護連盟と言う素晴らしい組織があります。前に突き付けられた課題解決も大事ですが、看護管理者には看護界の将来を今からしっかり考えていく責任が課せられていると感じています。



2020年北海道・東北ブロック看護協会長・看護連盟会長合同会議

日 時：令和2年11月21日（月）16：30～18：30 会 場：ホテルメトロポリタン山形

参加者：日本看護連盟（大島会長、富田副会長、和田幹事長）

日本看護協会（福井会長、勝又専務理事）

ブロック内連盟会長（武田、須藤、山下、中村、草薨、伊藤、本内）

ブロック内協会長（桎谷、石井、白川、井上、今野）

テーマ「看護協会と看護連盟の連携について」～連盟会員獲得（確保）に向けた連携づくり～

これまでは、参院選に向けて都道府県看護協会長と看護連盟会長との連携強化を目的に「合同研修」という名称で選挙年に開催されてきました。昨年9月「合同会議」と名称を改め、選挙年は全国合同会議、選挙年以外は、ブロック別看護管理者・看護教育者等政策セミナー時に開催する事になりました。今回は新たなスタイルでの第1回目となりました。連盟設立の原点に立ち返る目的でDVD視聴をした後、各道県からの現状報告をおこない、上記のテーマに沿った討議をおこないました。

相互理解

連 携



2020年度 第1回北海道・東北ブロック戦略会議



日 時：令和2年10月22日（火）13：30～16：00

会 場：TKPガーデンシティ仙台駅北ANNEX

参加者：25名（オンライン参加岩手県）（山形県3名）



日本看護連盟大島敏子会長をはじめ多数の役員出席の下、健全な選挙活動を実施するためブロック内の諸問題を検討し実践的かつ効果的な活動戦略を立案展開する事を目的として開催されました。一つにはCOVID-19対応に伴う看護現場の影響を念頭に、会員確保への取り組みを強化する事。更に次期参議院議員選挙に向けた活動を周知、重点行動を実践するため、多方面より検討がなされました。



2020年 全国青年部代表者会議

日 時 2020年10月17日（土）

参加者 各都道府県青年部代表者
青年部活性化委員会委員

10月17日（土）、全国青年部代表者会議が開催され、当連盟からは、佐藤陸青年部委員長が参加しました。昨年までは日本看護連盟通常総会に合わせて開催されていましたが、コロナ禍により初めてオンライン（ZOOM）で開催されました。



はじめに、大島敏子会長よりコロナ過での看護連盟活動について、「看護職員確保」「現場支援」「国への要望」「看護の現場と国民をつなぐ」というテーマについてお話があり、会議がスタートしました。

次に石田昌宏参議院議員より、新政権における役割、これまでのコロナ対策に関する活動についてご講演がありました。石田議員は参加者に、「日々忙しい中で、業務をこなす事に追われ、思考停止していないか？」と問いかけ、「看護が看護たる価値を示すために何ができるのか、柔軟に考えてほしい」と話されました。

その後、青年部活性化委員会より、コロナ禍での青年部活動について説明があり、今後の活動方法を見据えて「デジタルツールの使用方法について」プレゼンテーションがありました。

青年部だより

2021年明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍により十分な活動ができず、楽しみにしていた「ポリナビ」も中止となりました。

コロナの早い終息を願いつつ、青年部活動を推進してまいりますので、よろしくお願いいたします。



【活動報告】

令和2年9月19日第1回東北ブロック会議、10月17日全国代表者会議、12月5日第2回東北ブロック会議を行いました。コロナ感染のリスクがあるため、初めてのZoom会議となりました。東北ブロック会議、全国代表者会議でも各都道府県のコロナの状況についての対策、石田議員を交えての意見交換を行い全国のコロナの影響を知る事ができました。

また、今後はコロナの影響によりリモート会議が主流となっていく事もあり、Zoomを使用した勉強会も行いました。

東北ブロック会議の様子



医療従事者の皆さん

大変な時期ですが頑張ってください!!



「#ありがとうにありがとう メッセージ」

日本看護連盟青年部活性化委員会

私たちは看護師です。
患者さんを救いたい、
生きる希望に寄り添いたい
しかし、新型コロナウィルス
私たちの前に大きく立ちかかっています。
大切な人を亡くした人もいます。
今まさにこの瞬間、病と闘う人もいます。
大切な人の最後に立ち会えない、面会もできない。
そんなご家族の想いも、痛いほど伝わりました。
そして、私たちもまた、自分自身や家族を危険に
さらしてしまうかもしれない。
そうした不安をまだまだ毎日抱えています。
それでも、私たちには心の支えとなるものがありました。
外出自粛や学校の休校、手洗い、マスクにソーシャル
ディスタンス
みなさんの多くの努力が、実を結び始めています。
医療関係者への感謝を、光に灯した「Light It Blue」、
力強い拍手で、背中を押してくれる「Friday Ovation」。

大変なのは私たちだけではないのに、とても温かい
みなさんからの支えを感じました。
私たちは孤独じゃない。
物資はまだ足りなくても、皆さんの感謝の気持ちが
私たちにはいっぱい届いています。
本当にありがとう
だから、私たちは負けない。
現実から目を背けず、この困難に向き合います。
私たち医療従事者にできること。
医療の最前線に立ち向かうこと。
決して希望を見失わず、患者さんや利用者さんの
支えになること。
明るい未来を、生活を、取り戻すことを
私たちは諦めない。
私たちなら、乗り越えられます。
さあ、ともに歩もう。
ありがとうにありがとう



今 後 の 予 定

日 時	内 容	会 場
令和3年3月13日(土) 13:30~16:00	第4回合同役員会	TISカンファレンスセンター
令和3年5月29日(土) 調整中	令和3年度山形県看護連盟通常総会・特別講演会	ビッグウイング

2021年度 会員募集中！

あなたの入会が看護連盟活動を支えます。
看護連盟は代表議員を支援し看護問題解決のため共に努力し、国民の健康と福祉の向上を目指し活動しています。

◎正会員

・公益社団法人山形県看護協会会員の方
会費 8,000 円 (本部会費 5,000 円 県会費 3,000 円)

◎特別会員

・正会員であった方で就業せず公益社団法人山形県看護協会会員でない方
会費 8,000 円 (本部会費 5,000 円 県会費 3,000 円)

◎紅の会会員

・未就業の概ね65歳以上の看護職で、公益社団法人山形県看護協会会員でない方
会費 2,000 円

◎賛助会員

・当連盟の趣旨に賛同いただける看護職以外の個人又は団体会費 1,000 円 (一口)

◎学生会員

・看護学生で当連盟の趣旨に賛同いただける方
会費 無 料

連盟会員：940 人 紅の会会員：21 人 賛助会員：21 人
2020年12月末日現在

連絡先

山形県看護連盟事務局
〒990-0023 山形市松波4丁目-1-39

TEL. 023 - 633 - 8153

E-mail: kango_ya@bz03.plala.or.jp

編集
後記

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、日夜現場で関わっている皆様のご苦労は多大なものがあると思います。自分の健康保持を優先に趣味やおいしい食事を摂るなど気分転換を図りながらコロナ打倒のため頑張ってください。

東北(宮城県)で化粧品を製造し続けて30年以上！

看護連盟様限定、
最大40%OFFで
ご案内中！！



手指や髪、頭皮などを
清潔に保つ商品もご案内中です！

冬の唇ケアに
おススメ！

人気NO.1
(※)

レチエ
モイスターリップ
3.5g

1,800円 (税抜)

→1,080円 (税抜)

(※) 当社製品売り上げ

ご注文・ご要望は、下記お問い合わせ先へ、お電話もしくはE-mailにて、ご連絡下さい。

●お問い合わせ先● 株式会社 コスメティック・アイダ 宮城本工場

〒989-2324 宮城県亘理郡亘理町逢隈高屋字堂田42-4

TEL:0223-23-0070 FAX:0223-23-0550 E-mail: i-satou@e-laitier.com (担当: 広報係 佐藤)



連盟会員様
ご注文実績、
450個以上！

ホルミシスパッド ＜低放射線ホルミシス＞

- レアセラミック44個
- フォームエース 12mm
- ホルミックシートα
- サイズ: 100cm×210cm



ホルミック



レアセラミック

人生の3分の1は睡眠。毎日の眠りをより良いものに…。



あなたもマイナスイオンに
包まれる贅沢を試みませんか。

ホルミックアウトラストケットⅡ ＜低放射線ホルミシス＞

サイズ: 150cm×210cm
中 材: ■マイティトップⅡECO(0.5kg)
ダニを寄せつせず、嫌な臭いも防ぐ
■ホルミックシートα
半永久的にマイナスイオンを発生



玉川温泉をヒントに当社が
企画・製造した究極の寝具。

資料請求は**無料**です。

Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

資料請求はこちらまで

TEL 0258-33-3208

FAX 0258-33-3210